

2015年2月9日

### 衣服内を涼しく 「ドライアクセル ソーラーカット ジップネックシャツ」新発売

ミズノは、遮熱性、UVカット性と通気性を両立し、更に大量発汗時のべたつきも抑制することで夏の登山を快適にする「ドライアクセル ソーラーカットジップネックシャツ」を、2月10日から全国のミズノ取扱店で発売します。

登山は一般的なスポーツと異なり、汗をかいても衣服の着替えが容易ではありません。また体力消耗を抑えるために、荷物を軽くすることも登山者にとっての課題です。

衣服内を快適にするためには、最も太陽光が照りつける量が多い肩付近をプロテクトすることで衣服内の温度上昇を抑え、一方で照射が肩付近より強くない胸よりも低い位置は空気の流れを良くすることが有効です。

今回の製品は、照射量の高い部位（肩付近を中心とした部位）に太陽光を遮断し外部の熱を伝えにくくする素材を配置し、一方で照射量の低い部位（身頃部分）には汗処理に優れた素材を使用することで、衣服内を涼しく快適にします。

長袖は2月10日から、半袖は3月10日から発売します。初年度販売目標は2,000着です。

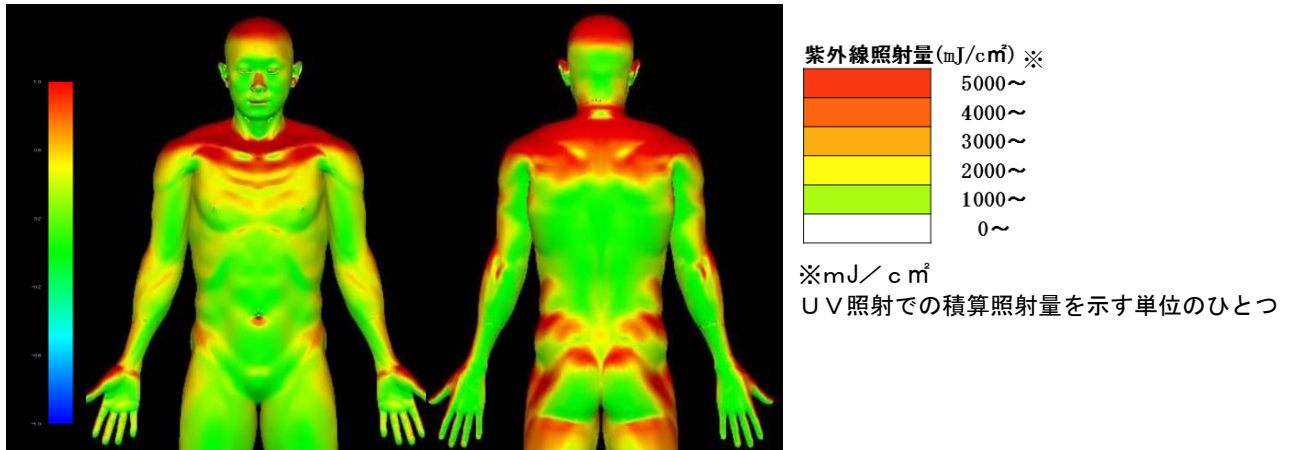


ドライアクセル ソーラーカット 長袖ジップネックシャツ:¥6,800+税 (税込み価格¥7,344)

## ドライアクセル ソーラーカット ジップネックシャツの特長

### ■照射ボディマッピングによる快適設計

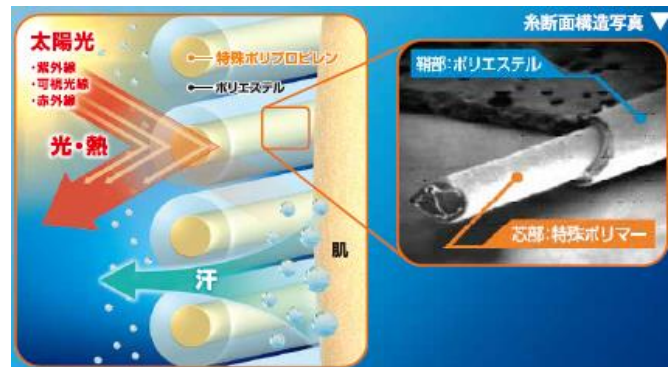
暑さの原因となる日差し（太陽光）を遮断するために、太陽光の身体への照射位置と量の分布を可視化しました。その結果、照射の強い部位には太陽光を遮蔽して衣服内を快適に保つ素材「ソーラーカット」を、また照射が弱い部位には、発汗時のベタ付きを軽減する素材「ドライアクセル」を配置しています。今回の素材は通気性も高いので、衣服内を涼しく快適に保ちます。



【照射量の分布（赤い部分ほど太陽光の照射量が高い）ミズノ調べ】

### ■ソーラーカットとは

1本の繊維が鉛筆の芯のように芯部と鞘部の二層からなる構造をしています。この芯部に熱伝導率が低く、屈折率の異なる成分を積層した特殊ポリプロピレンを使用することによって、遮熱性を高めて太陽光を遮断し、外部の熱を衣服内伝えにくくし、生地自体の温度上昇も抑制します。また、日焼けに繋がる紫外線を含めた光の透過を抑制する効果もあります。



【ソーラーカットの仕組み（イメージ図）】

記

商 品 名 : ドライアクセル ソーラーカット 長袖/半袖ジップネックシャツ

発 売 日 : 長袖/2015年2月10日、半袖/2015年3月10日

価 格 : 長袖/¥6,800+税 (税込み価格¥7,344) 半袖/¥6,400+税 (税込み価格¥6,912)

カ ラ ー : ターキッシュブルー、ガンメタル、ダークシトロン

サ イ ズ : M/L/XL

素 材 : 本体/ポリエステル81%、ポリプロピレン19% 切替上部/ポリエステル100%

原 産 国 : 中国


販 売 目 標 : 2,000 着

(報道関係者のお問合せ先)

東京広報課 木水・百瀬 TEL : 03-3233-7037

大阪広報課 薬師寺・千賀 TEL : 06-6614-8373

(お客様のお問い合わせ先)

ミズノ お客様相談センター  0120-320-799